

報告月日 令和6年 5月 2日
報告者 兼子 美穂

地域医療支援病院運営委員会および地域協議会 議事録

開催月日	令和6年 5月 2日 (木) 18時20分～19時00分		
開催場所	JCHO 北海道病院 講堂		
委員長	寺本 信先生	事務局	総合支援センター：兼子
委員出席者 (敬称略)	〔外部委員〕 寺本 信 (札幌市医師会豊平支部 副支部長) 岡嶋 真紀 (豊平区役所保健センター 札幌市豊平区保健福祉部長) 佐藤 恵 (腎臓内科めぐみクリニック 院長) 佐々木 泉顕 (弁護士法人 佐々木総合法律事務所) 向 俊孝 (札幌市民政委員児童委員協議会 理事) 〔当病院職員〕 古家 乾 (JCHO 北海道病院 病院長) 数井 啓藏 (JCHO 北海道病院 副院長兼総合支援センター長) 長 和俊 (JCHO 北海道病院 副院長兼周産期医療センター長) 長井 桂 (JCHO 北海道病院 統括診療部長) 山我 健 (JCHO 北海道病院 事務部長) 鈴木 千春 (JCHO 北海道病院 看護部長)		
委員欠席者 (敬称略)	〔外部委員〕 中川 大輔 (札幌薬剤師会 豊平・清田支部長)		
要旨	・今年度、委員の交替があったため紹介。 議題 1. 当病院の地域医療連携の現況報告 1) 一日平均患者数の推移 2023年度入院1日平均患者数は222.7人。平均在院日数は11.5日。1～3月の平均在院日数は延長。後方支援病院のコロナ発生等で待機日数が増えたことが影響した。当院でもコロナやインフルエンザの患者が入院していたが、ベッドコントロールをしながら紹介患者を受け入れることができた。 2023年度の外来1日平均患者数は630.4人で前年度と比較し増加している。病状が安定している患者については、地域の医療機関と連携し逆紹介することで新たな紹介患者を受け入れできるよう取り組んで行く。 質問→コロナ前と比べて患者数は戻っているか？ 回答→ほぼコロナ前の状態程度に改善している。 2) 紹介患者数・紹介率、逆紹介患者数・逆紹介率の推移 膠原病内科と糖尿病内分泌内科の診療体制変更に伴い、紹介患者の受け入れを制限した。今後体制が整い次第、受け入れを再開していく。 2023年度も紹介率・逆紹介率は地域医療支援病院の要件を満たした。 3) 月別手術・内視鏡・分娩件数		

手術・内視鏡件数は昨年度と比較し増加傾向。整形外科に医師 2 名増員した。今後も手術件数が増えることが見込まれる。分娩件数も紹介多く増加傾向を維持している。無痛（和痛）分娩も 12 件/年対応した。

4) 共同利用

2023 年度は前年に比較し CT の利用件数が減少した。

2. 地域講演会開催実績について

コロナの 5 類移行に伴い、地域医療機関・住民に向けた講演会を再開し今年度 13 件実施。YouTube の投稿はなかったが、公式インスタグラムで病院情報を公開している。2024 年度も講演会の開催や SNS を活用し地域への発信を継続する。

3. その他

1) 2023 年度患者満足度調査の結果から。

附属老健の満足度は全体的に高かったが、面会時間についてはやや不満がある結果だった。入院患者は面会時間への不満が高かった。患者家族の要望も取り入れながら面会時間の調整を行っているため、満足度は改善に向かうと予測している。外来患者は会計の待ち時間が長い事への不満が高い。現在の人員配置ではすぐの改善は難しい。待ち時間への配慮の視点で Wi-Fi 設置や会計レジを増やすなども検討したが準備経費が課題。電子カルテ更新に伴い導入した Sma-pa を稼働し、スマホで診察時間の目処がわかるように運用開始しているが、会計システムとの連動は試験運用中。フリー Wi-Fi は院内ローソン近くに整備があるが、診察室・会計ブースから離れている現状。今後も待ち時間対策を検討していく。

2) 手術支援ロボット導入について

手術支援ロボット「ダヴィンチ」導入し 3/15 泌尿器科の手術から運用開始。5/1 までに 13 件の実績。

泌尿器科高柳医師はプロクターの資格あり。今後腎・前立腺・膀胱の手術を行って行く。外科手術時は大学からプロクターを招き執刀。現在直腸切除術を対象に行っている。6 月からは肺の手術も行う。今後、年間 200 件を目標に手術件数を伸ばす。

質問→手術時間は短くなっているか。

回答→短くなっている。今後も経験を積み時間短縮につながると考えている。腹腔内の見えにくいところも操作がしやすいのは利点としてある。

4) 4 階工事について

NICU、GCU、LDR の改修工事が終了し、順次稼働開始。緊急帝王切開対応可能な手術室の工事も始まり 7 月のフルオープンを目指す。

次回開催 令和 6 年 8 月 1 日 (木) 18:30 予定